

- ・11月27日（木・4限）授業時に提出
- ・A4 レポート用紙2 ページ以内
- ・冒頭にタイトル、氏名、学籍番号を明記
- ・使用した参考文献・URL を明記

課題

ラーマーヤナ物語のインドから東南アジアへの伝播を見ると、注目されるのが、独自の新しいエピソードが出現していることである。その一つとして、タイに伝承されるラーマーヤナ物語において人気のあるエピソード「ハヌマーンとスワンナマッチャ (Suvannamaccha)」がある。スワンナマッチャはサンスクリットの *Suvarnamatsya* のタイ語形で、直訳すると「黄金の魚」の意で、ある人魚の名前である。下記の 1.~4.の項目についてレポートを作成しなさい。なお、これらの項目に触れていれば、順番や分け方はこのとおりである必要はない。

1. このエピソードについて調べて、あらすじをまとめなさい。
2. このエピソードおよびスワンナマッチャは、現在のタイにおいてどのような形で伝承されており、また、どのように評価されているかを説明しなさい。
3. このエピソードの登場人物であるハヌマーンの生い立ちを調べ、スワンナマッチャの生い立ちを比較し、両者の間にはどのような共通点があるかを説明しなさい。
4. このエピソードはラーマーヤナの物語本体の進行にどの程度貢献していると言えるだろうか？もし貢献していないとすれば、このエピソードはタイ版ラーマーヤナ物語の受容者（読み手、聞き手、観客）にとってどのような意味をもっているのか、あなたの考えを説明しなさい。

参考文献

金子量重・坂田貞二・鈴木正崇編. 1998. 『ラーマーヤナの宇宙：伝承と民族造形』. 春秋社.

参考 URL

“Suvannamaccha.” *Wikipedia: The Free Encyclopedia*. Wikimedia Foundation, Inc. 2014年11月6日アクセス.
<http://en.wikipedia.org/wiki/File:Hanuman_and_Mermaid_Suvannamaccha.jpg>